

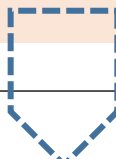


## VIII. 今後の予定

以下に、今後の工程表を示す。

	ハード			ソフト	
	設計	建築工事	公園整備等	蔵書整備	図書館サービス
平成29年度	基本設計	公園整備方針の検討 植栽移植準備（根回し）		蔵書計画	
平成30年度	実施設計		※建物形状による 植栽移植（移植） 	選書・書籍等資料購入	準備・運営体制構築
平成31年度	敷地確保	工事	※建物形状による		
平成32年度	完成 開館			蔵書点検	運営
平成33年度		※公園整備工事		年間計画による蔵書維持	

## **IX. その他検討事項**

### **現在の中央図書館の跡地について**

中央図書館を平和公園へ移転し、新たな中央図書館を建設する計画については、「基本構想」検討過程より、現在の中央図書館近隣住民の方々から、「現在地に図書館機能を残してほしい」という強い要望がある。

中央図書館移転後の跡地の活用については、図書資料の予約貸出、蔵書検索コーナーの設置など、ときわ台駅周辺の文化の発展に寄与する区の施設のあり方について今後も引き続き検討と調整を行う。

### **より魅力的で区民ニーズの応えた図書館サービスを提供し続ける方策について**

板橋区立図書館全体の魅力をより高め、区民ニーズに対応した良質なサービスを提供し続けるために、専門家、学識経験者、区民、関係機関・団体等で構成する図書館協議会を設置する。また、専門家から助言・支援を受ける体制を検討する。

図書館サービスや運営に関して適宜助言を受け、事業運営について、PDCA サイクルで常に見直し改善を進めるシステムを構築する。

### **より愛着のある図書館の建設をめざす方策について**

図書館の建設中に工事の経過がわかる写真等の掲示や工事に関する説明会など、区民に図書館の建設をより身近に感じる機会を設けるほか、新たな中央図書館の施設内に区民によるモニュメント等を設置するなど、検討を行う。

### **いたばしラウンジ（カフェ）の運営について**

いたばしラウンジ（カフェ）の運営について、内容や事業者等を検討し、設計に反映していく。